

危機管理と情報システム

震災時の被災者支援システムの開発とその体験から生まれた
地域安心ネットワーク（要援護者支援）システムの構築
及びその後の危機管理対応の展開を踏まえて

西宮市CIO補佐官兼西宮市情報センター長
(被災者支援システム全国サポートセンター長)

吉田 稔

yoshida@nishi.or.jp

1. 自治体情報化の手本となる西宮市情報システム の在り方とその活用から学んだ 阪神・淡路大震災からの教訓と総括

(1) 西宮市総合行政情報システムの概要
★情報化推進での最大のキーポイント

(2) 被災者支援システムの開発の経緯から
★地域安心ネットワークシステムの開発

2. 危機管理下における情報システムの重要性を訴えて

(1) 震災後の危機管理対応

★地域安心ネットワークシステムの活用例

(2) 「被災者支援システム」が自治体汎用システム

として (OSS化: ライブラリ登録) 全国展開

★システム紹介 (災害弱者対応)

3. 東日本大震災からの報告（補足）

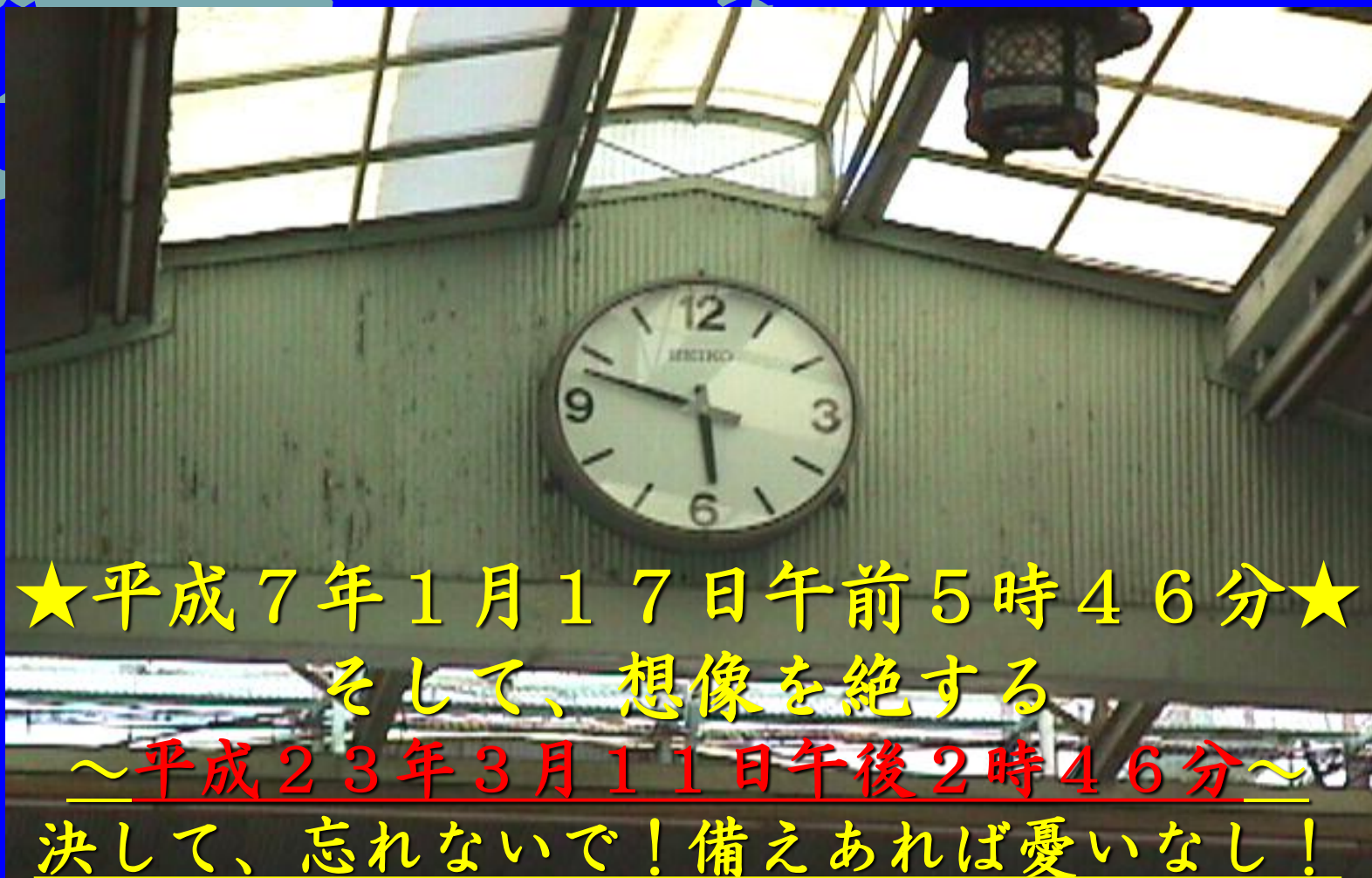
◆未曾有の東日本大震災における初動体制概要

- ①被災者支援システムの拡充について
- ②今後の更なる展開

おわりに

◆まとめ及び提言

震災直後の残骸となった
西宮中央商店街アーケード



★平成7年1月17日午前5時46分★

そして、想像を絶する

～平成23年3月11日午後2時46分～

決して、忘れないで！備えあれば憂いなし！



ご清聴ありがとうございました！

尚、自治体情報化のことなら
どんなことでもご質問、ご相談ください！

ホームページのURLは；

<http://www.nishi.or.jp>

問い合わせ先は；

yoshida@nishi.or.jp